

## 保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表:令和6年 3月 12日

アンケート期間:令和6年 2月 1日～令和6年 2月29日

事業所名 はるる

保護者等数(児童数) 13

回収数 8

割合 62%

|          | チェック項目  | 評価 |               |     |       | ご意見  | ご意見を踏まえた対応   |
|----------|---|----|---------------|-----|-------|--|--|
|          |   | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからない |  |  |
| 環境・体制整備  | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか  | 5  | 2             |     |       | 一軒家なので広くはないが、1階と2階をうまく使い分けて支援がなされていると思います。 | 今後もプログラムの内容、人数をふまえて、部屋をうまく使い分けて支援を実施していきたいと思えます。             |
|          | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか   | 8  |               |     |       |  |  |
|          | 3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか                             | 2  | 2             | 1   | 3     | 建物はバリアフリーではないが、危険のないよう配慮されていると感じます。        | 階段に手すりを付ける等、今後も危険箇所があれば適切に対処するようにしていきます。                     |
| 適切な支援の提供 | 4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか                    | 8  |               |     |       | お勉強をいつも丁寧にみていただいております。                     | 今後もそれぞれのお子さんの課題に合った環境、教材を準備して支援にあたっていきたいと思えます。               |
|          | 5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか   | 7  | 1             |     |       |  |  |
|          | 6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか                                  | 1  | 1             | 2   | 4     | 学校で疲れた後に通所するので交流よりは慣れたお友だちとのんびり過ごしてほしいです。  | 現段階では交流の機会も設ける予定はありませんが、今後、どのように機会を設けることができるのか検討していきたいと思えます。 |
| 保護者への説明等 | 7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか   | 8  |               |     |       |  |  |
|          | 8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか                         | 7  | 1             |     |       |  |  |
|          | 9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか   | 8  |               |     |       |  |  |
|          | 10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか                              |    | 2             | 4   | 2     | 仕事の都合、親の介護などで現状、関わりをもつのが難しいです。             | 保護者会等の開催についてはニーズも確認しつつ、開催の検討をしていきたいと思えます。                    |
|          | 11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 4  |               |     | 4     |  | 苦情への対応については契約時に説明していますが、「はるる通信」等で再度、周知、説明をしていきます。            |
|          | 12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか                                      | 8  |               |     |       | LINEで活動の様子を教えて頂けるのが楽しみです。                  | 今後もLINE等のツールを活用し、意思の疎通、情報発信できるよう努めていきます。                     |
|          | 13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか    | 8  |               |     |       |  |  |
|          | 14 個人情報に十分注意しているか   | 8  |               |     |       |  |  |
| 非常時等の対応  | 15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか                      | 6  | 1             |     | 1     |  | 非常時の対応については契約時にお伝えしていますが、「はるる通信」等で適宜、周知するように努めていきます。         |
|          | 16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか                                  | 4  |               |     | 3     |  | 年2回、引き続き、避難訓練を実施していきます。                                      |
| 満足度      | 17 子どもは通所を楽しみにしているか   | 8  |               |     |       | 放課後の安心できる居場所になっていると思います。                   |  |
|          | 18 事業所の支援に満足しているか   | 8  |               |     |       | 仕事の都合による予定の変更にも柔軟に対応頂いており助かっています。          |  |

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。